

問 (川島議員)

(1) 支援事業・包括的任意事業補助金80万円は。
(2) 障害者医療費助成54万円は。

答 (松岡福祉保健課長)

(1) 水中ウォーキング・3B体操の事業費の不足分を一般会計から繰り入れる。
(2) 3級から6級まで、非課税の人への医療費2分の1助成の不足分を計上した。

人権擁護委員の推薦を決定

任期満了となる現職の竹中稔氏を再度推薦したいので議会の意見を求めるもの。
適任であるとして全会一致で推薦することに決定した。



竹中 稔氏

問 (吉原議員)

老人施設入所措置の状況・基準はどうか。

答 (松岡福祉保健課長)

中部にある母来寮、皆生にある尚寿苑に15人が入所している。
西部地区審査委員会で、支援する家族がなく生活が苦しい人を判断し措置している。

問 (吉原議員)

高齢者居住環境整備事業補助金の内訳は。

答 (松岡福祉保健課長)

介護保険の認定を受けている人への制度で、住居のトイレ・段差・スロープなどの修繕費上限80万円の3分の2を補助するもの。

問 (森田議員)

電柱の恭架強度計算手数料の減額理由は。

答 (後藤企画情報課長)

NTTへの計算が不要になったため。

問 (川島議員)

衛生費施設修繕料1612万円の内訳は。

答 (福田住民生活課長)

名和クリーンセンターの耐火物の修繕、クレートの整備、油圧ユニットオイルの交換など。

問 (川島議員)

名和給食センターの改修工事150万円は、町内業者でもできると思うが。

答 (狩野学校教育課長)

意見を参考にしたい。

スクールバス自損事故

問 (荒松議員)

事故の発生は去る11月28日である。速やかに議会にも報告すべきではなかったか。

答 (狩野学校教育課長)

事故車の修理金額が出るのを待って報告をした。今後気をつけたい。

索道事業設置条例改正

スキー場のリフトに2日券を新たに設け、半日券を値下げするなどの改正。

問 (吉原議員)

料金改定の協議内容と周知の方法は。
※索道：スキー場のリフト

答 (福留観光商工課長)

スキー場管理組合の加盟各社で十分に協議した。マスコミ・地元紙広告

・パンフレット・メールマガジンの発行などを行った。
なつた。

風力発電事業特別会計

問 (荒松議員)

(1) 549万円の減額補正である。町の風車は止まっていることが多いが、原因は。
(2) 公募債の償還も始まるが、この状況で大丈夫か。
(3) 場所の選定を間違ったと思っていないか。

答 (山口町長)

(3) 町民の環境意識の啓発、シンボリックな施設として整備した。場所が間違っただという認識は全くない。

後期高齢者医療広域連合規約

問 (野口議員)

広域連合の議員定数が東部5・中部3・西部5である。議員が出ない町村も生じ、不満を持っている町村もあるが。

答 (山口町長)

19市町村で広域連合を組織する。市町村の代表でなく、圏域を代表する議員であり役割は果せると思う。



中の原スキー場のリフト